

初級					中級			上級		
ジュニアコース		演奏14級	演奏13級	演奏12級	演奏11級	演奏10級	演奏9級	演奏8級	演奏7級	
	A	・No.29 ・No.39 (バイエル上巻)	・No.62 ・No.72 (バイエル下巻)	No.82 No.88 (バイエル下巻)	・No.10 ・No.11 (ツェルニー100番練習曲)	・No.15 ・No.22 (ツェルニー100番練習曲)	・No.34 ・No.35 (ツェルニー100番練習曲)	演奏8級からジュニアコース、シニアコースの区別はなくなります。		
	B (ソルフェージュ)	・メロディー模奏―― ・リズム視唱―― ・楽典――	―― ―― ・ハーモニー聴音―― ・音階奏――	―― ―― ・メロディー視唱―― ―― ―― ―― ――	―― ―― ―― ―― ―― ―― ――	―― ―― ―― ―― ―― ―― ――				
	実施方法	課題Aより1曲準備、1曲演奏 課題B(ソルフェージュ)を審査員の指示にて行う 楽譜を見てもよい								

シニアコース		演奏14級	演奏13級	演奏12級	演奏11級	演奏10級	演奏9級	演奏8級	演奏7級
	A	・No.29 ・No.37 ・No.38 ・No.39 (バイエル上巻)	・No.62 ・No.64 ・No.72 ・No.73 (バイエル下巻)	No.81 No.82 No.88 No.90 (バイエル下巻)	・No.10 ・No.11 (ツェルニー100番練習曲)	・No.15 ・No.22 (ツェルニー100番練習曲)	・No.34 ・No.35 (ツェルニー100番練習曲)	・No.7 ・No.9 (ツェルニー30番練習曲)	・No.17 ・No.20 (ツェルニー30番練習曲)
	B				・No.2「アラベスク」 ・No.3「牧歌」 ・No.4「子供たちのつどい」 ・No.15「バラード」 (ブルグミュラー25の練習曲)	・クレメンティ ソナチネOp.36No.1(第3楽章) ・ベートーヴェン ソナチネNo.6へ長調(第1楽章) ・ディアベリ ソナチネOp.151No.1(第1楽章) ・ディアベリ ソナチネOp.151No.2(第1楽章)	・クーラウ ソナチネOp.20No.1(第1楽章) ・クーラウ ソナチネOp.55No.1(第1楽章) ・クレメンティ ソナチネOp.36No.2(第1楽章) ・クレメンティ ソナチネOp.36No.5(第3楽章)	・クーラウ ソナチネOp.55No.3(第1楽章) ・クレメンティ ソナチネOp.36No.3(第1楽章) ・クレメンティ ソナチネOp.36No.4(第1楽章) ・デュセック ソナチネOp.20No.1(第1楽章)	・クーラウ ソナチネOp.20No.2(第1楽章) ・クレメンティ ソナチネOp.36No.6(第1楽章) ・モーツァルト ソナタK.V.545(第1楽章) ・ベートーヴェン ソナタOp.49No.2(第1楽章)
	実施方法	課題Aより2曲準備、2曲演奏			課題ABの中からそれぞれ1曲ずつ、2曲準備2曲演奏 楽譜を見てもよい				

専門

演奏 ラン ク		演奏6級	演奏5級	演奏4級	演奏3級
	課題A	・ツェルニー30番練習曲より 任意の1曲 ・バッハ インベンション2声より 任意の1曲 ※上記のどちらか1曲を選択	・ツェルニー40番練習曲より 任意の1曲 ・バッハ インベンション3声より 任意の1曲 ※上記のどちらか1曲を選択	・ツェルニー50番練習曲または クラマービューロー60番練習曲より 任意の1曲 バッハ作品 平均率曲集第1集よりフーガ フランス組曲・イギリス組曲よりアルマンド、クーラント、ジーク 以上より任意の1曲	バロック・古典派・ロマン派より1曲以上ずつ選び、合計4曲以上で30分以上の演奏時間になるよう準備。近・現代などが入ってもよいが、3時代が最低1曲ずつ入っていること。
	課題B	ソナタアルバム①②より 第1楽章または終楽章(緩徐楽章は除く)から任意の1曲	ベートーベンソナタ第1楽章または 終楽章より任意の1曲(除外される曲があるので別項参照)	ショパン、シューマン、ブラームス、 ドビュッシーの作品より、5分以上の任意の曲1曲	
	課題C	別表(級別)のソナタ形式以外の曲から任意の1曲			
	音階奏	調号4つまでの長調から 当日1つ指定	調号4つまでの長短調から 当日長短調1つずつ指定	すべての長短調から 当日長短調1つずつ指定	当日指定された2,3曲を演奏
	実施方法	課題ABまたは課題ACの中からそれぞれ1曲ずつ、 <u>2曲準備、2曲演奏</u> 加えて音階奏を奏する			
		音階奏以外は楽譜を見てもよい	暗譜で演奏		

専門ランクについて

- * 飛び級受験が可能ですので、何級からでも受験できます。演奏ランク・指導ランクのどちらから先に受験してもかまいません。(ただし指導ランクは満18歳以上であることが受験条件です。)
- * 演奏ランクと指導ランクで、取得状況に差が出てかまいませんが、演奏・指導の両方を取得したうえ、低い方の級数をもって、「ピアノ科〇級講師」とみなします。
- * 演奏ランクと指導ランクを同日に受験することが可能です。(級数が違っていても可)

指導 ラン ク		指導6級	指導5級	指導4級	指導3級
	筆記試験	聴音を含んで90分			聴音と作文を含めて90分